

○「地域の農地は地域で守る」

(亀岡市 第3ブロック第4回地区連絡会議)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

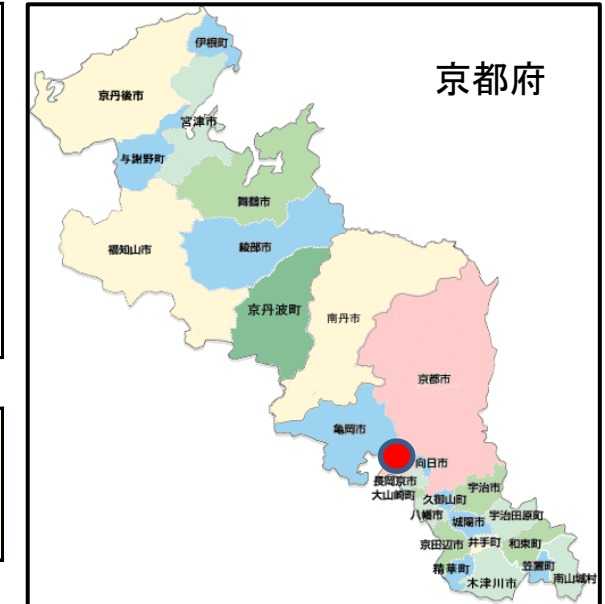
遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年6月7日(木) 13:30~16:30
- 場 所: 亀岡市畑野町自治会館
- 出席者: 農業委員4人、最適化推進委員5人
現地推進役 1名
- 報告者: 森田 一三 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 亀岡市の南西部南丹市・大阪府能勢町に接する地域
- 西本梅町の水田地帯から、畑野町の中山間地域までを包括する地域
- 市域の中でも多様性を有する地域である。

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 世話役が、会議のテーマを会議(前回)で設定し、各委員から担当地域の状況など報告。
- 今回のテーマは、「地区内組織(営農組合)と農業委員の係り方」
- 各組織(本梅町、畑野町、東本梅町、宮前町、大井町)において農業委員の係り方は違うが、畑野町においては、「畑野町農林業振興協議会」を組織し、農林業に係る各組織関係者の協議の場を設けている。
- 府下の地区連の先進的取り組みの紹介(宮津市・京丹後市他) → 森田現地推進役
- 農地転用案件に係る同意書等について、一個人・一役員として同意するのではなく、地区・組織として同意することから、関係者の十分な協議のうえで同意書の押印等を行うように。
- 転用許可がなされた農地についても、申請通りの利用が行われているか注視する。
- 次回8/10 本梅町ふれあいセンター
- 利用状況調査のまとめ、新規就農支援策(資料:森田準備)についてをテーマとする

4 活動結果

- 情報・意見交換 **3** 時間
- 担い手への集積 **a** 増加
- 遊休農地面積 **a** 解消
- 新規就農者 **人** 支援